

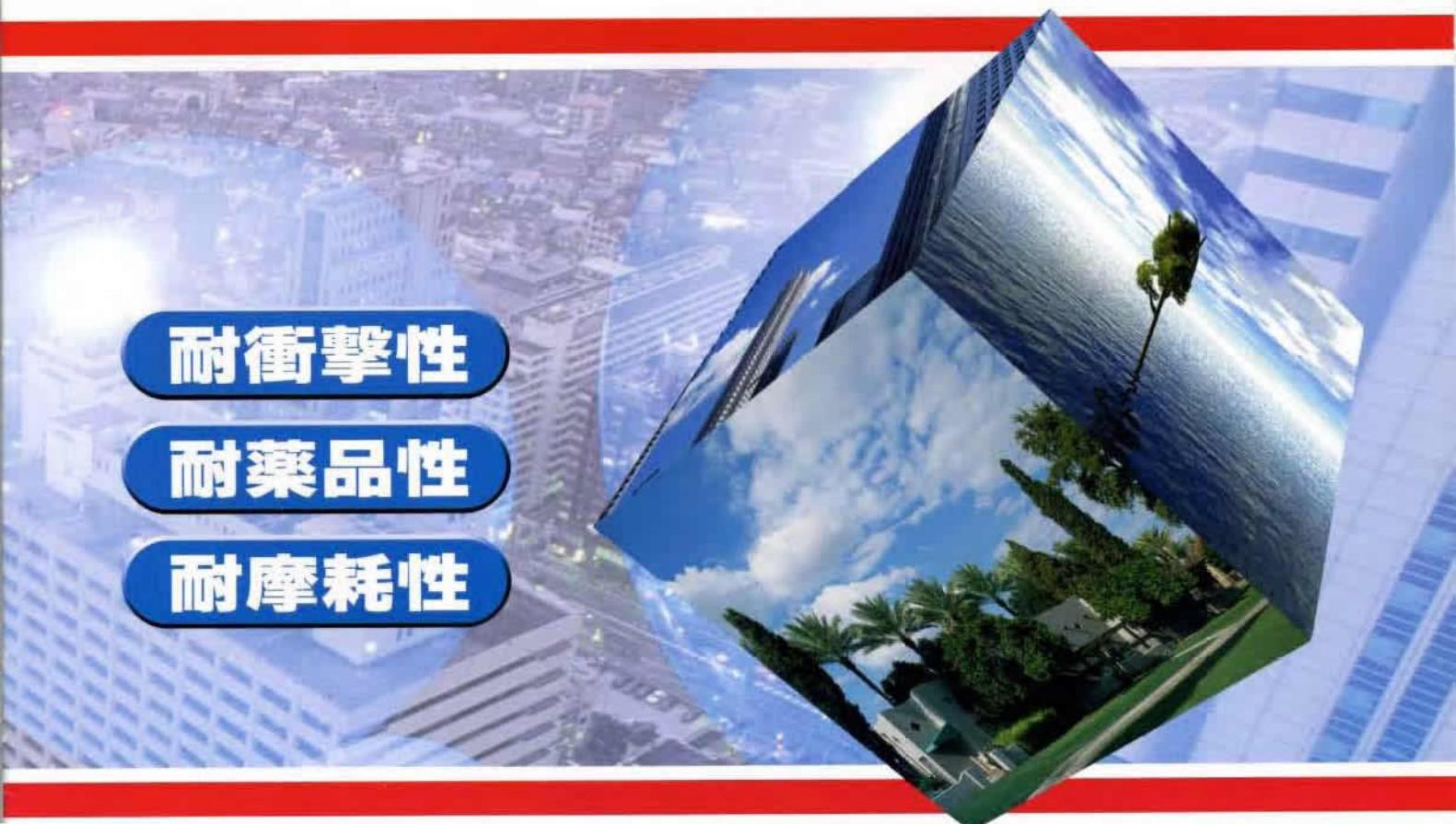
多様化に応える
ポリエステル樹脂防水システム

ボースエフパック

耐衝撃性

耐薬品性

耐摩耗性



ポリエステル樹脂防水システム

ポースエフパック



ポースエフパックは、強化プラスチック(FRP)用樹脂を軟質化樹脂に改善して弾性を加味し、防水材の機能を十分に考慮して造られた製品です。

耐候性、耐衝撃性、耐摩耗性など多くの特性を有し、特に耐薬品性は優れた効力を発揮します。改修工事、メンテナンス等が益々増加する傾向にある今後においては、まさに理想的な防水材と言えます。ポースエフパックの利用で、より確かな防水施工を期待しています。

1

特 長

-
1. 耐衝撃性、耐摩耗性等機械的特性に優れ丈夫で長持ちします。
 2. 耐水・耐アルカリ・耐酸性が良く防水材として理想的です。
 3. 軟質タイプで高い伸び率があります。
 4. 短時間で硬化し工期の短縮が図れて経済的です。
 5. トップコートを使用することにより、優れた耐候性を確保でき美しい色調の仕上りを長く保てます。
-

2 製品容量と種類・耐薬品データ

		荷姿	使用用具
エフパックP(プライマー)		温氣硬化ウレタン樹脂 16kg缶入	刷毛またはローラー
エフパック		不飽和ポリエステル樹脂 18kg缶入	脱泡ローラー ローラー 刷毛
エフパックV		ビニールエステル樹脂 15kg缶入	"
硬化剤		有機過酸化物 5kgポリ容器入	スポット、計量カップ
		1kgポリ容器入	
トップコート151	アクリル	主剤 8kg缶入、2kg缶入	刷毛またはローラー
	ウレタン	硬化剤 6kg缶入、1.5kg缶入	

		荷姿	使用用具
ガラスマット	#450	1m×64m段ボールケース入	カッター、ハサミ、定規
	#380	1m×76m段ボールケース入	"
バテ粉	タルク	25kg袋入	ヘラ、コテ
		M100 20kg缶入	コテ
ベースタック	SBR ラテックス	M200 (3kgポリマー 20kg骨材)	ローラー、刷毛

※ドレンはFRP専用を設置して下さい。

耐薬品性 (20°C 3ヶ月間浸漬結果)

薬品名	エフパック	エフパックV	薬品名	エフパック	エフパックV
硫酸15%	○	○	重油	○	○
塩酸20%	○	○	乳酸	○	○
硝酸10%	○	○	クエン酸10%	○	○
苛性ソーダ10%	×	○	アンモニア水5%	×	○
飽和水酸化カルシウム溶液	○	○	酒類	○	○
ガソリン	○	○	クレゾール5%	○	○
灯油	○	○	次亜塩素酸 (500倍希釈)	○	○
洗剤類 (PH≤12) (PH≥12)	○	○	鉱物油	○	○
醤油	○	○	水道水	○	○
ギ酸	○	○	温水 70°C	○	○
酢	○	○	100°C	×	○
植物油	○	○	トルエン	×	○
砂糖	○	○	アセトン	×	×
キシレン	○	○	キシレン	○	○

判定 ○異常なし ○やや変色～変色 ×ふくれ膨潤

※耐薬品性については使用温度および濃度により異なりますので事前にご相談ください。

3 用途

学校、病院、マンション、オフィスビル等のベランダ、屋根防水や浴室、または、改修工事、メンテナンス等でお役に立ちます。



4 性 状

項 目	エフパック(W)	エフパック(M)	エフパック(S)	エフパックV (M)	単位
外 観	赤紫色	赤紫色	赤紫色	赤紫色	—
比 重	1.0~1.2	1.0~1.2	1.0~1.2	1.1~1.2	—
搖 变 性	2.6±1.0	2.6±1.0	—	2.6±1.0	分
常温ゲル化時間	11±4	22±6	38±10	35±5	分/25°C
粘 度	450±120	550±150	650±180	550±150	mpas
施工可能温度	5°C~20°C	10°C~25°C	20°C~35°C	15°C~30°C	気温

※(S)夏用、(M)春・秋用、(W)冬用硬化剤、エフパック硬化剤1%

5 下地の条件

●モルタル・コンクリート

モルタル／打設後20日以上

コンクリート／打設後28日以上

含水率／8%以下

・水勾配は下地で調整します。 $(\frac{1}{100} \sim \frac{1}{50})$

・出角入角は30m/mRをつけて下さい。

●木下地

・コンパネ板は10mm以上の厚さのものを使用し2枚重ねとする。

・スクリュー釘でたわみ、段差がないようにしっかりと打ちつける。

・入隅には面木を取り付けるかまたはウレタンシーリングを事前に打設する。

●下地調整

・不陸調整はベースタックモルタル又はエフパックパテで調整します。

・突起物はサンダー等で削り平滑にします。また、クラック等はVカットしエフパックパテ等で補修します。

・ゴミ、ホコリ、油脂等は除去清掃し、下地表面は完全に乾燥させてから施工を開始して下さい。

・伸縮目地や動きの予想されるクラックはマスキングテープを貼り、その上から施工して下さい。

6 ボースエフパックの施工工程順序

1 1-P工法

工程

- ①プライマー塗布
- ②エフ/パック塗布
- ③ガラスマット接着
- ④エフ/パック塗布
- ⑤脱泡作業
- ⑥サンダー処理
- ⑦エフ/パック塗布
- ⑧トップコート塗布

作業順序

- エフ/パックPをロール刷毛等で塗布する。
ロール刷毛で規定量塗布する。(下図参照)
エフ/パック未硬化中にガラスマットを接着する。ラップは50mm以上重ねる。
ロール刷毛で規定量含浸塗布する。
脱泡ロールで脱泡する。
ガラスマットのジョイント部分をサンダー処理する。
ロール刷毛で規定量含浸塗布する。
ロール刷毛で2回以上塗布する。

3 2-P工法

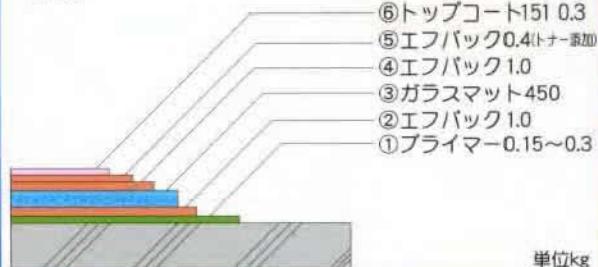
工程

- ①プライマー塗布
- ②エフ/パック塗布
- ③ガラスマット接着
- ④エフ/パック塗布
- ⑤脱泡作業
- ⑥エフ/パック塗布
- ⑦ガラスマット接着
- ⑧エフ/パック塗布
- ⑨脱泡作業
- ⑩サンダー処理
- ⑪エフ/パック塗布
- ⑫トップコート塗布

作業順序

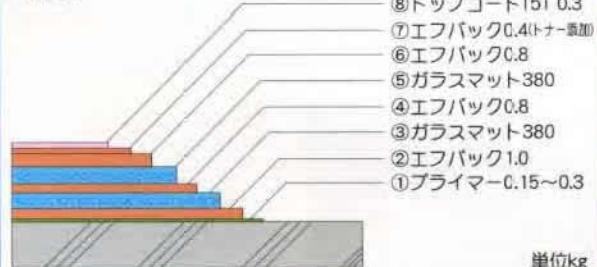
- エフ/パックPをロール刷毛等で塗布する。
ロール刷毛で規定量含浸塗布する。
エフ/パック未硬化中にガラスマットを接着する。ラップは50mm以上重ねる。
ロール刷毛で規定量含浸塗布する。
脱泡ロールで脱泡する。
ロール刷毛で規定量塗布する。
未硬化中にガラスマットを接着する。ラップは50mm以上重ねる。
ロール刷毛で規定量含浸塗布する。
脱泡ロールで脱泡する。
マットのジョイント部をサンダー処理する。
ロール刷毛で規定量塗布する。
ロール刷毛で2回以上塗布する。

2.0mm厚



単位kg

3.0mm厚



単位kg

2 1-PM工法 保護モルタル押え

2.5mm厚



単位kg

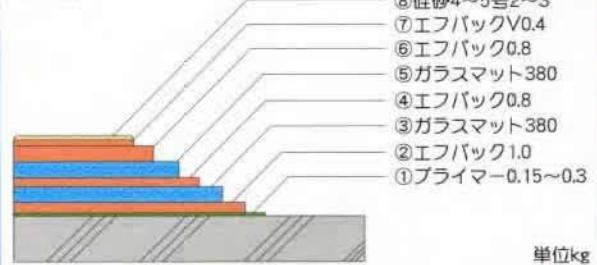
① ①～⑤迄 1-P工法と同じ

⑥ ⑤のエフ/パック塗布と同時に珪砂4～5号を2kg～3kg/m²散布する。

⑦ ⑥が硬化後遊び珪砂を掃き取る。

4 2-PM工法 保護モルタル押え

3.5mm厚



単位kg

① ①～⑦迄 2-P工法と同じ

⑧ ⑦のエフ/パック塗布と同時に珪砂4～5号を2kg～3kg/m²散布する。

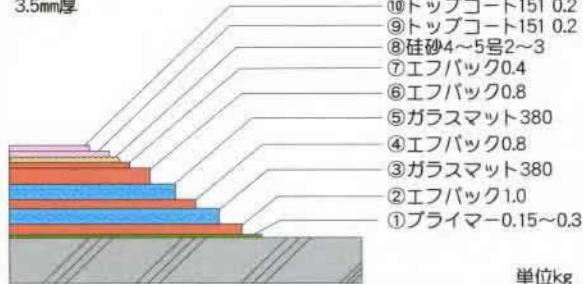
⑨ ⑧が硬化後遊び珪砂を掃き取る。

5

2-PP工法

(パーキング工法)

3.5mm厚



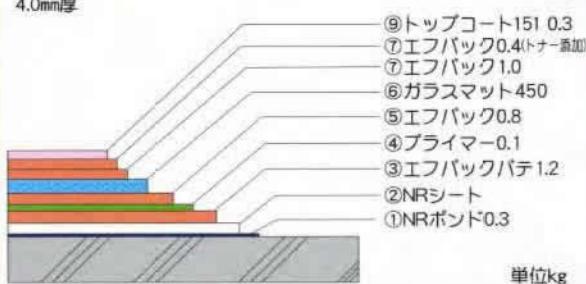
- ① ①～⑨迄 2-PM工法と同じ
⑩ ⑨の珪砂掃き取り後トップコートを2回以上塗布する。

※防水層に車止めブロックを設置する場合は、別途御相談下さい。

6

脱気工法

4.0mm厚



- ※脱気筒 50m²/1ヶ
エフ/パック/バテは、エフ/パックにタルタ等を入れて粘度調整する。
※NRシート、NRボンドについては、別途御相談下さい。

7

施工手順



エフ/パックプライマーを塗布します。



硬化剤を調合したエフ/パックを塗布します。



ガラスマットを貼り付けます。



ガラスマットにエフ/パックを塗布します。



ローラーで脱泡します。



⑤が硬化後ガラスマットのジョイント部分や、凸部をサンダー処理する。



エフ/パックを上塗りする。



トップコートを2回以上塗布する。

8

エフ/パックのポットライフと湿度及び硬化剤量の関係

冬用 (W)

ポットライフ 時間(分)	温 度 (°C)	硬化剤 (%)
30	5	2.5
	10	2.3
	15	1.0
	20	1.0
60	5	1.4
	10	1.0
	15	1.0
	20	1.0

春・秋用 (M)

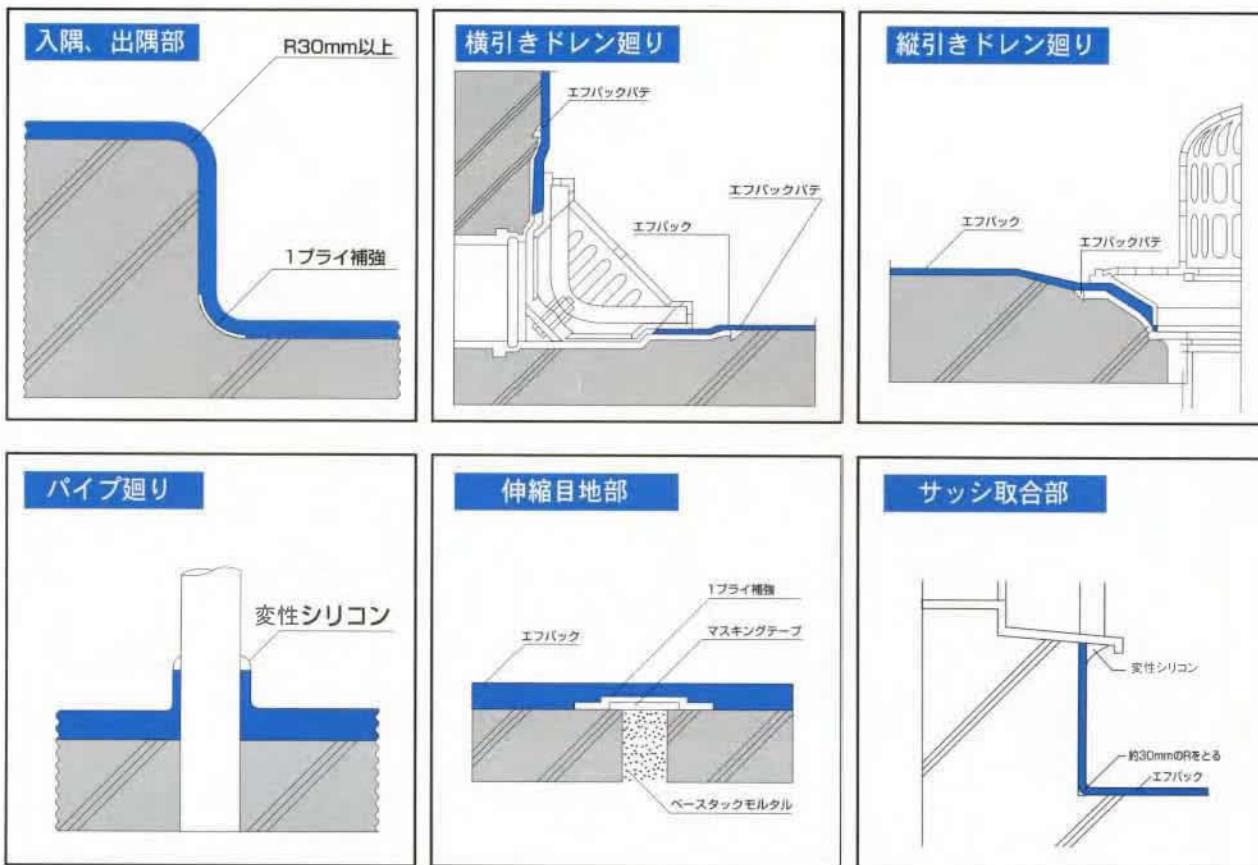
ポットライフ 時間(分)	温 度 (°C)	硬化剤 (%)
30	10	2.5
	15	1.8
	20	1.0
	25	1.0
60	10	1.2
	15	1.0
	20	1.0
	25	1.0

夏用 (S)

ポットライフ 時間(分)	温 度 (°C)	硬化剤 (%)
30	20	2.0
	25	1.5
	30	1.0
	60	1.0
25	1.0	
	30	1.0

※硬化剤は混合不良防止の為1.0%以上をお勧めします。

9 各部の納まり



10 硬化物特性

項目	単位	* ¹ 注型品	* ² 積層品
引張り強さ	MPa	36	84
伸び率	%	50	2.1
バーコール硬度	J935	13	8

測定方法: JIS K 6919

硬化条件:

*1) 硬化剤 55%MEKPO 1.0Phr

*2) 硬化剤同上 #450ガラスマット 1 ply

アフターキュア 40℃×24時間

測定値の一例

11 トップコート#151の標準色

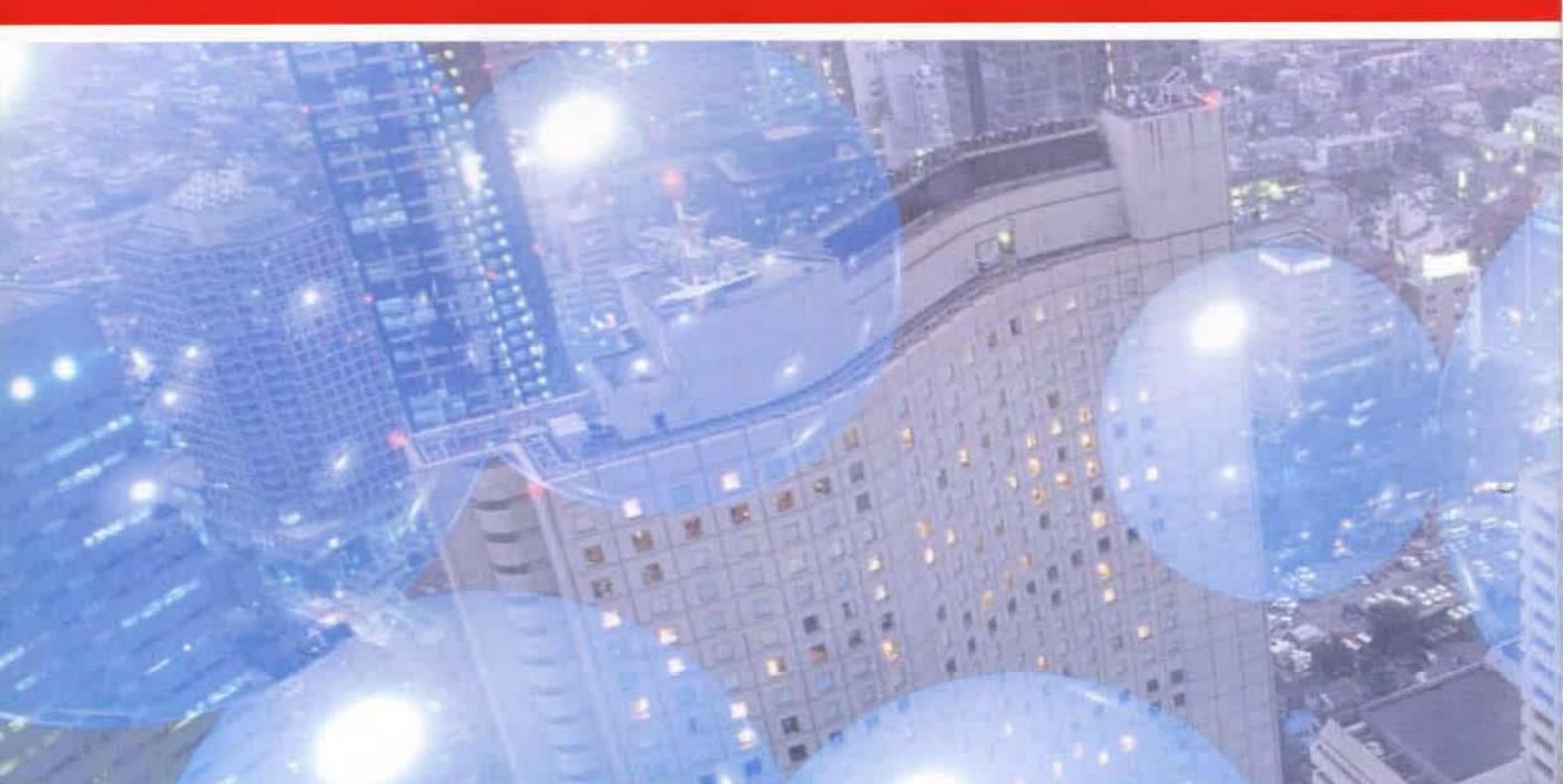


グレー



グリーン

※この色見本は印刷ですので、実物とは多少異なる場合があります。なお、表面色の視覚比較をする場合は、同じ大きさ、同じ形状であることが理想です。



〒344-0056 埼玉県春日部市新方袋395番地 1
TEL.048-755-1905 FAX.048-755-1906